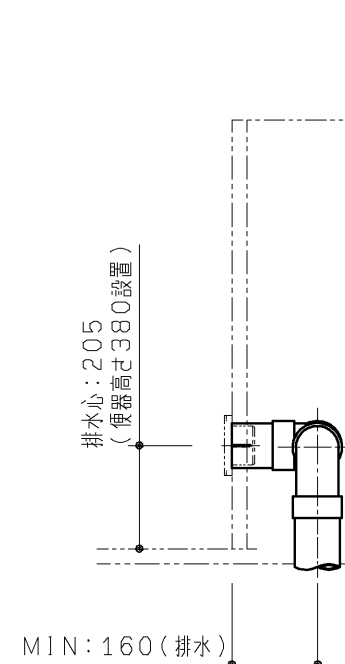


~~水道水仕様~~



注：給水には最低必要水圧（流動時）0.07MPaを確保してください。（最高水圧（静止時）0.75MPa）

注：壁掛大便器取付スタンドの外形図を参考に、スタンドを選ける位置に配管を立ち上げてください。

排水心：205
(便器高さ380設置)

型紙指示外形

器具心

120 120

$\phi 80 \pm 2$

$\phi 60 \pm 5$

19

122

103

$\phi 130 \pm 5$

$\phi 30 \pm 1$

壁仕上げ面

器具心

壁仕上げ面

ライニング
仕上げ面

壁掛大便器取付スタンド

スタンド高：405

床仕上げ面

器具取付ボルト

308

45

柱端：100

柱幅：340

235 235

スタンド幅：470

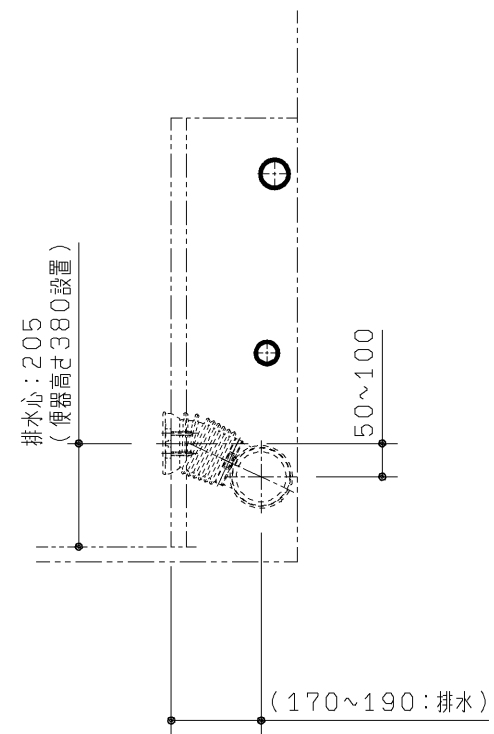
注5 床開口禁止範囲：550

(参考)スタンド外形図

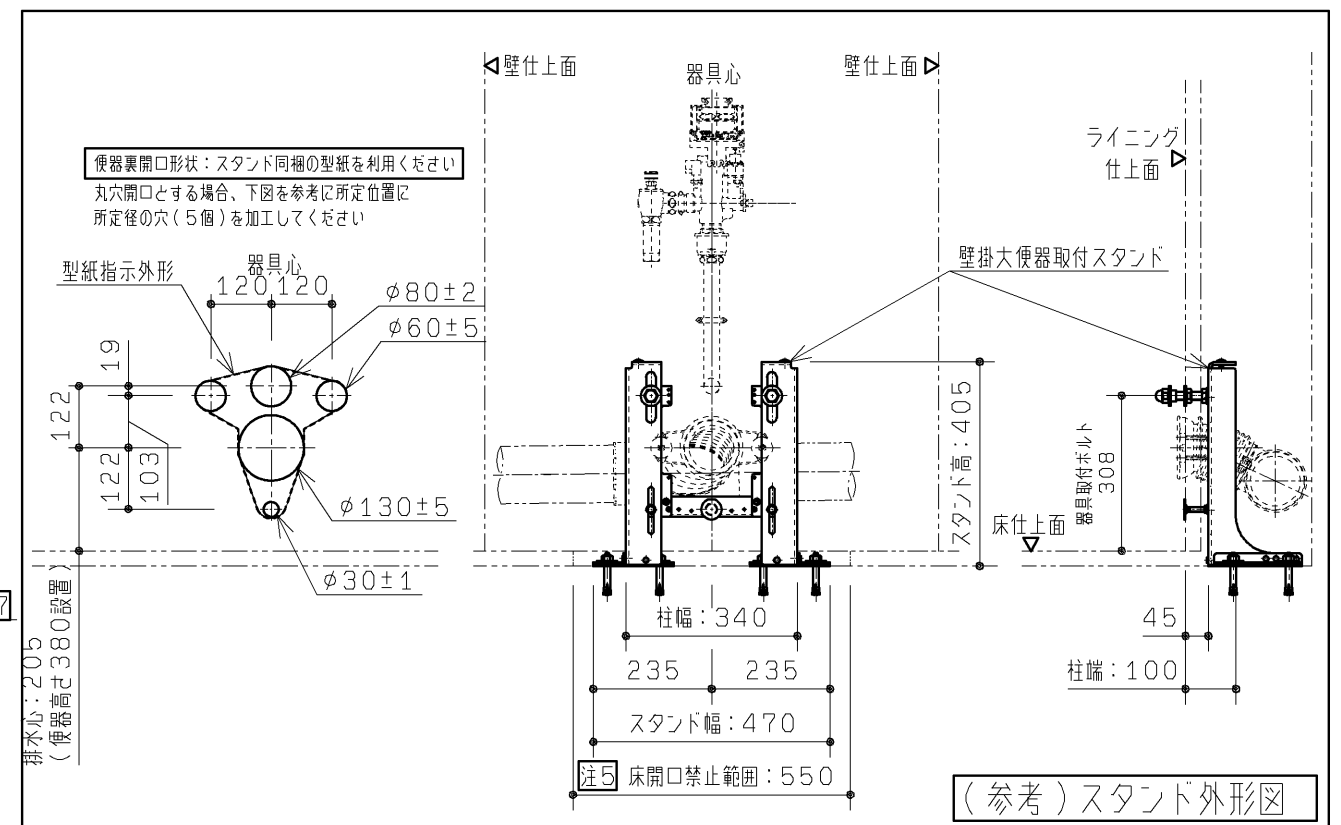
TOTO

図番	UAXC=24
----	---------

~~水道水仕様~~



再生水仕様



TOTO

第三角法

名称	
----	--

壁掛6L大便器セット事前施工情報

製図 鈴木

島野	検図
----	----

日付	15. 09. 30
----	------------

	品番
--	----

UAXC=25

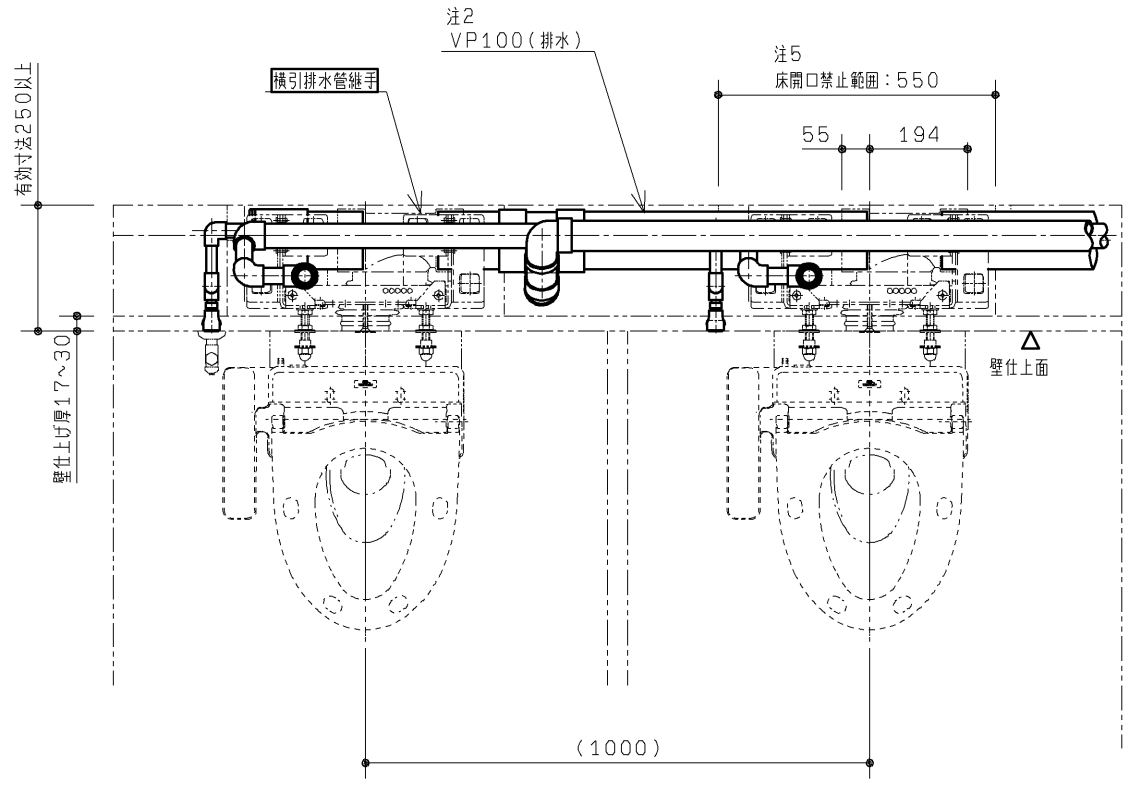
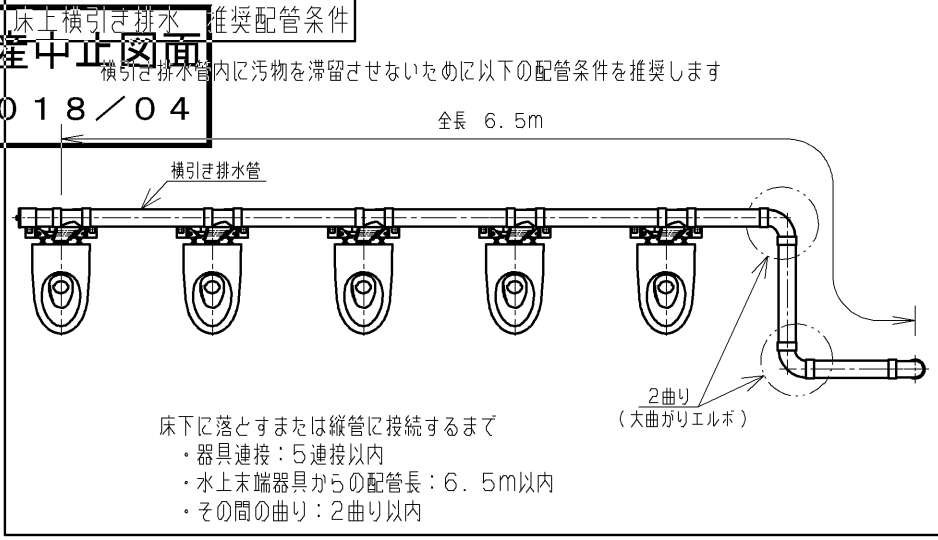
備考
設備工事（横引配管）

(2 / 3)

	 
--	---

$$UAXC=25$$

生産中止図面
2018/04



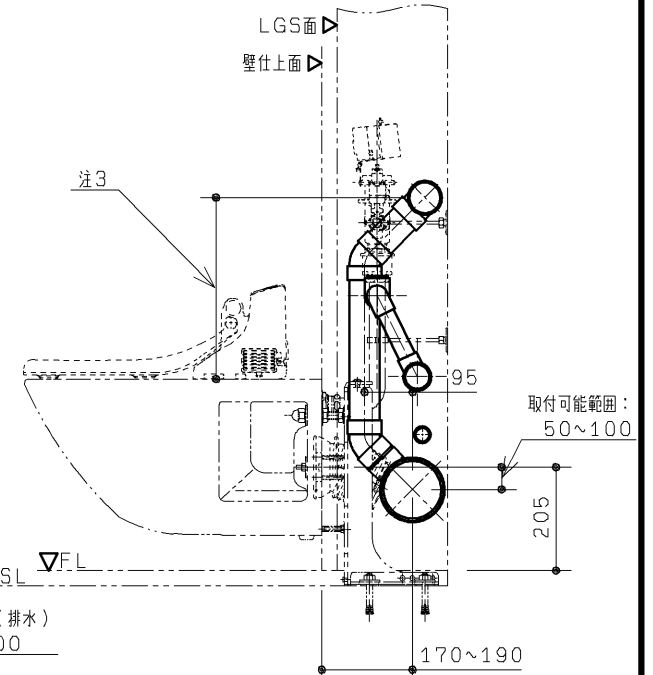
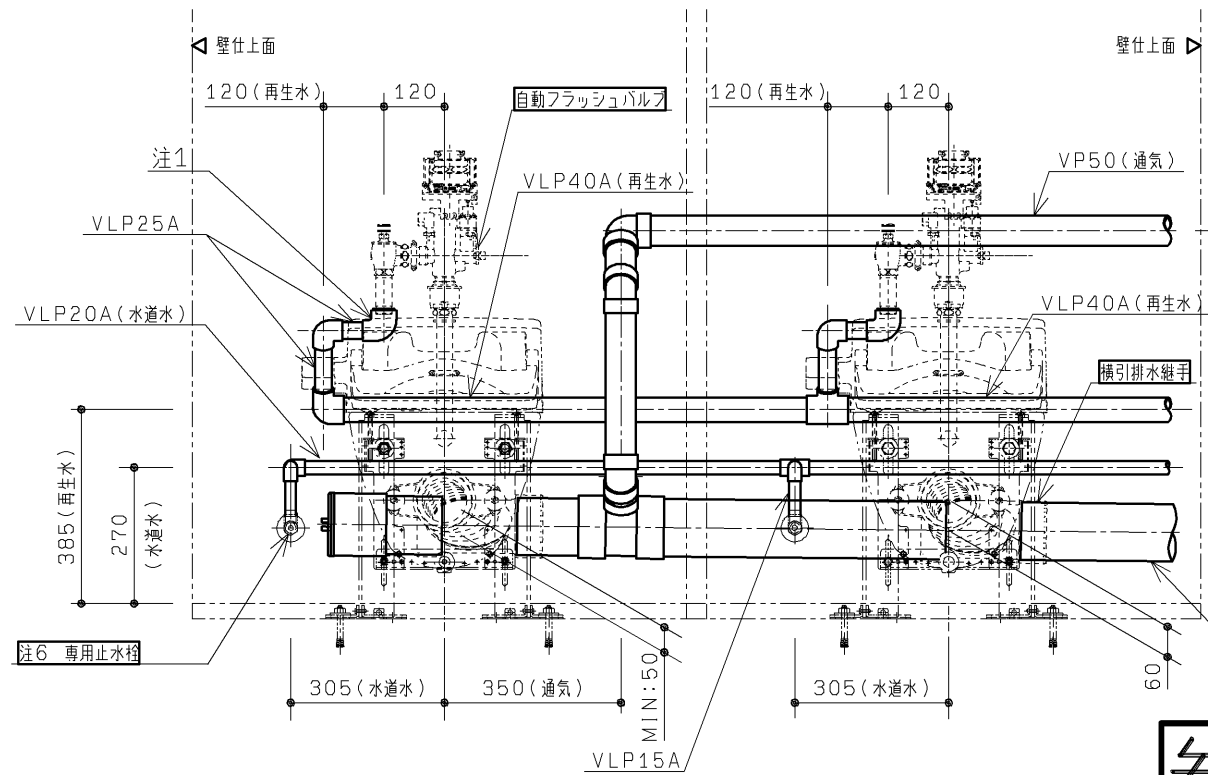
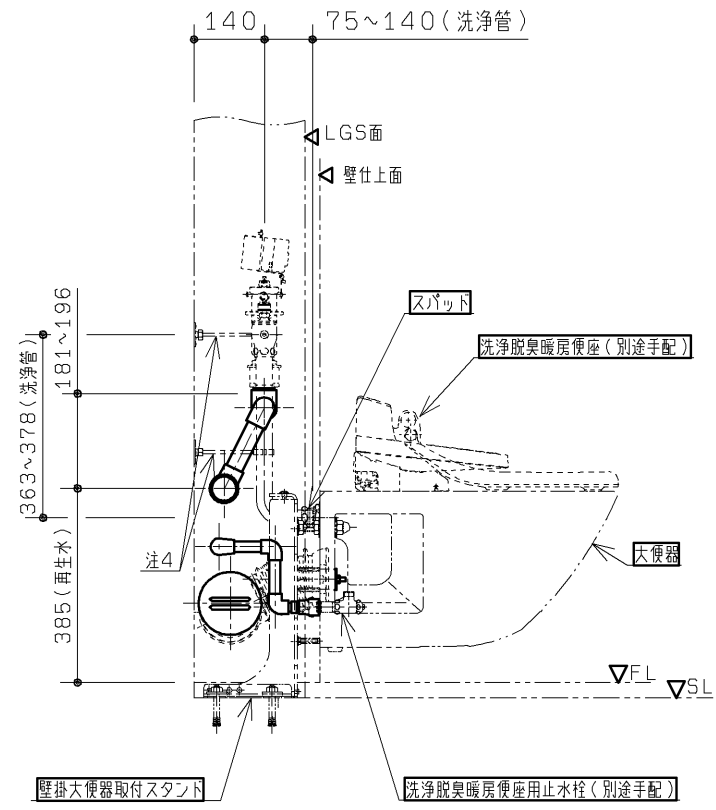
◆排水管を床上横引きする場合、器具は1系統5連接までとしてください。

◆配管は躯体又はLGSなどに固定してください。

※ 部に配管が位置しないようにしてください

◆壁掛大便器取付スタンドのベースプレート周囲40mmの範囲を避けた位置から配管を取り出してください。この範囲内に床コンクリートの開口や欠損があるとアンカーボルトの必要強度が得られません。

- 注1：銅管以外と接続の場合、必ず絶縁継手を使用してください。
- 注2：排水管は順勾配1/100を確実に確保してください。
- 注3：通気管はあふれ縁から150mm以上上方で、通気立管と接続してください。
- 注4：自動フラッシュバルブ本体及び、洗浄管を躯体又はLGSなどから支持を必ず取ってください。
(品番：T56PH1)
- 注5：ライニング内から配管床抜きする場合は床開口禁止範囲(スタンドのベースプレートの周囲40mmの範囲)を避けた位置から取り出してください。
- 注6：ねじサイズR1/2(温水便座を使用する場合)銅管以外と接続の場合、必ず絶縁継手を使用してください。
- 注：給水には最低必要水圧0.07MPa(流動時)を確保してください。
(最高水圧0.75MPa)
- 注：必要に応じて防火区画貫通部処理を行ってください。



参考図

本図面は再生水仕様での事例になります。水道水仕様の場合は、本図を参考に設計してください。WL用の横引き配管は必要ありません。

※壁掛大便器専用ライニングに設置する場合はWL給水取り出し位置が異なりますので、壁掛大便器専用ライニング商品図を参照してください。

TOTO			第三角法	単位 mm	名称
製図	鈴木	検図	島坂	日付	壁掛6L大便器セット床上横引き配管例
			野口	15. 09. 30	品番
備考					図番
設備工事 (横引き配管) (3/3)					UAXC=26
					UAXC=26